

久米高通信

中村・若杉全九州高校陸上出場!!

女子ハンマー投げ 沖縄県代表!!

自己ベスト更新を目指して

10月10(木)から13日(土)までの期間、大分スポーツ公園大分銀行ドーム・だいぎんフィールドで第36回全九州高等学校新人陸上競技大会が開催されました。

本校からは女子ハンマー投げに中村琉夏(2年)さんと若杉理沙子(2年)さんが女子ハンマー投げに沖縄県代表として出場しました。

これは先月行われた沖縄県高等学校新人陸上競技対校選手権大会、女子ハンマー投げで中村さんが2位、若杉さんが3位の上位入賞を果たし今大会への派遣が決定したものです。

大会では、中村さんが38m93で6位入賞、若杉さんが34m93で14位という結果でした。残念ながら自己ベストの更新はなりませんでした。

競技終了後、中村さんは「大会で自分の納得する投げができませんでした。冬季トレーニングで自分の弱点克服をして次の大会に臨みたいです。」若杉さんは「筋力アップや回転数を増やすなどし



【右：6位入賞中村さん】



【左：若杉さん 右：中村さん】

して次に繋げたい。来年は最終学年なので最高の笑顔とパフォーマンスで終われるように一生懸命精進します。」と二人とも次の大会へ向けての決意を話してくれました。

沖縄県立久米島高等学校
発行者 校長 前三盛英明
久米島町字嘉手苅727番地
電話(098)985-2233
FAX(098)985-3168
(校訓)誠実勤勉・自律協和
忍耐持久・剛健進取

交通事故から命を守る!!

追力迫るスタントを見て考える

交通安全教室を10月17日(水)にJA共済連沖縄のご協力で開催しました。

当日はあいにくの雨で、運動場での開催予定を変更して体育館での実施となりました。

開会式では、久米島町長大田治雄さま、JAおきなわ久米島支店長儀間寛之さまより「交通ルールを守り、大切な命を守りましょう」とのご挨拶をいただきました。

また古賀巡査長からは「高校生には子供たち手本となって欲しい」とのお話がありました。

この後、スタントマンによる自転車の交通事故の実演があり、生徒は目の前で起こるリアルなスタントに交通事故の恐ろしさを体験することができました。



【スタントマンによる交通事故の実演】

琉大生母校を訪れる!!

後輩に大学生活をアドバイス

琉球大学による「知のふるさと納税」が今年も9月26日(水)から2日間の日程で開催されました。

今回は、本校出身の琉大生、荒井竜馬(理学2年)、新垣佳菜江(教育4年)、平良主将(法文3年)、饒平名唯(国際1年)を含む13名の学生が本校を訪れました。

「知のふるさと納税」は、離島出身の琉大生が、自らの知や経験をもって、ふるさとの島に恩返しをする取り組みです。

参加した大学生は、久米高の後輩たちに大学生活について考えるワークショップで交流を深めていました。



【琉大生によるワークショップ】